

2023年2月22日

報道関係者各位

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会

「2022年度 ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」
「モノ(名品)部門」「コト部門」
それぞれ5つの地方創生賞を決定

-国内の12事業者・団体が集結し
地域に眠る名品、それを支えるストーリーを発掘する表彰制度-
<http://furusatomeihin.jp/>

「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会(実行委員長:古田秘馬、以下「実行委員会」)は、地域の素晴らしさ・新たなチャレンジを地域以外の消費者をはじめ、より多くの方々に伝えることを目的とした表彰制度「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」において、応募総数64件の中から10件の地方創生賞を決定しました。今後、実行委員会は最終審査会を行い、今般選定された入賞名品の中から、「モノ(名品)部門」「コト部門」の両部門において地方創生担当大臣賞を決定いたします。

地方創生賞入賞名品

「モノ(名品)部門」

No	企業・団体名	ふるさと名品名	都道府県	市区町村
1	株式会社グリーディー	宮城発、香りで始める環境支援	宮城県	仙台市
2	HIROSHIMA SHIFU (広島紙布)	紙布バッグ	広島県	廿日市市
3	岩国市	つまんでちょんまげ	山口県	岩国市
4	LOCAL BAMBOO株式会社	延岡メンマ	宮崎県	延岡市
5	株式会社デクノボンズ	ジャバングレープシードオイル	岩手県	一関市

「コト部門」

企業・団体名	ふるさと名品名	都道府県	市区町村
MeTown株式会社	夕張メロンNFT	北海道	夕張市
一般社団法人SOE	RENEW	福井県	鯖江市、越前市、越前町
株式会社 VILLAGE INC	うきは酒宿いそのさわ	福岡県	うきは市 浮羽町
山口県阿武町	まちの縁側事業	山口県	阿武町
MOMIJI株式会社	大槌ジビエソーシャルプロジェクト	岩手県	上閉伊郡 大槌町

<「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会>

実行委員長： 古田 秘馬

幹事社(3社)： JCOM株式会社、株式会社JTB、
株式会社テレビ東京コミュニケーションズ

会員企業(9社)： 株式会社インターローカルパートナーズ、紀尾井町戦略研究所株式会社、
株式会社さとふる、日本郵政株式会社、株式会社羽田未来総合研究所、
エコツェリア協会、楽天グループ株式会社、株式会社AKIND、
株式会社10(10INC.)

後援： 内閣府、農林水産省、経済産業省

【ふるさと名品オブ・ザ・イヤー 2022 地方創生大賞、地方創生賞】

それぞれの名品や、名品をめぐる人材・取組が、どれだけ地方の変革に向けた機運を醸成し、その実現に成功したかという観点から選考・表彰する賞。「モノ(名品)部門」、「コト部門」の2つのカテゴリごとに地方創生賞を5つずつ選出し、それぞれのカテゴリの最高位を地方創生大賞(地方創生担当大臣賞)とします。

応募条件 : 2022年12月頃までに、地域の特徴を生かし商品化・販売された、食品、加工品、工芸品等の商品や、観光商材、サービス、関係人口施策等の取組や活動を対象とします。

選考フロー : 一次審査・二次審査・最終審査の三段階の審査を行います。

贈賞内容 : 「モノ(名品)部門」「コト部門」の2つのカテゴリごとに地方創生大賞1点と地方創生賞4点を贈賞

【受賞者の権利】

- ① 受賞名品は、販促機会に「受賞ロゴ」を使用できます。
- ② 各事業者の特徴を生かした販促機会が(ECサイト無料掲載など)提供されます。(予定)

<報道関係の方のお問い合わせ先>
ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会事務局
大谷:070-1054-7835
佐竹:080-7631-3004
EMAIL: furusatomeihin@jtb.com
時間:月~金9:30-17:30(土日祝 休業)